

学校長あいさつ

中洲小学校は、全校児童612名、本年度150周年を迎える歴史ある小学校です。

四賀小学校、諏訪南中学校と共に、諏訪南中学校区（南部地区）施設分離型小中一貫教育学校としてスタートしました。「自分と友だちを大切にし、夢に向かってあゆむ」という9年間の一貫した南部教育目標を設定し、学習や交流等「9年間の学びの連続性や系統性に配慮した指導の工夫」をして行います。いわゆる、「中一ギャップ（小中の段差）」の緩和をしながら児童生徒の成長を支え、予測困難な時代に対応できる「社会的自立」を育む環境を創るなどの教育を目指します。

中洲小学校教育目標は「たくましく 心温かな 中洲の子」です。この目標に込められた思いや願いを具体化していくために「いのちの教育」を位置づけて、実践をすすめてきています。その実践に向けて、①自分づくり・自分が好き ②なかまづくり・なかまが好き ③ふるさとづくり・中洲が好き という三つの柱をすえ、教育活動を行っています。

な 南部中学校区 小中一貫教育スタート
か 学校教育目標の具現をみんな（子ども 職員 保護者 地域）で
す 全ての方の願いを胸に 150周年を迎える中洲小学校
を合い言葉に、子どもが主役となる学校づくりを進めてまいります。



令和6年4月1日
中洲小学校長 村瀬 裕美